

デイリーレポート

船長署名 *T. Okumura*

船 名	大 島 丸		情報発信日時	2025 年 12 月 21 日 12 時 00 分			
現 在 位 置	航海中	12 時 00 分	概位 名古屋港沖				
		<Lat. 34 - 54.9	N + S	Long. 136 - 46.3	E + W >		
	停泊中	時 分	概位				
		<Lat. -	N + S	Long. -	E + W >		
	錨泊中	時 分	概位				
		<Lat. -	N + S	Long. -	E + W >		
乗船者 状況	操業中	時 分	概位				
		<Lat. -	N + S	Long. -	E + W >		
	観測中	時 分	概位				
		<Lat. -	N + S	Long. -	E + W >		
本船状況 気象海象	針路：	適宜 度	船速：	適宜 kt	天候：	r	
	風向：	NNW	風速：	1.0 m/s	視界：	1 浬	
	波高：	0.1 m	風浪階級：	1	うねり階級：	1	
乗船者 状況	乗組員	現在員：	19 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
	生徒	現在員：	10 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
	指導教官	現在員：	3 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
	アドバタイザ スタッフ	現在員：	1 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
○本船動静							
・ 12月20日13時30分阪神港大阪区出港							
【学校側コメント】							
昨日の航海は大阪湾を南下して紀伊水道を通過するまでは穏やかな海況でしたが、和歌山県南端の潮岬沖を航海する頃は、少し荒れ始め船体動揺も大きくなりました。少し船酔いする実習生もいましたが、久しぶりの夜間航海での航海当直は緊張感を持って行っていたようです。潮岬沖は東西方向に船舶の往来が多く、ましてや夜間航海においては、いつに増して神経を使いながら航海当直を行う海域です。それだけに見張りや報告は、実習生であっても責任の一端を担っているという意識が必要です。昨夜から本日明け方にかけて立直した実習生には良い経験になった筈です。伊勢湾出入口には伊良湖水道航路が設けられています。通過して北上すれば名古屋港です。入港着岸するまで緊張感を持って頑張りましょう！							